

(別紙—1)

## 抵抗性マツの苗の植え替え手順

### 1 準備する物

① 赤玉土（大粒土）



② 赤玉土（中粒土）



③ 赤玉土（細粒土）



④ 黒土



⑤ 植木鉢、ポット



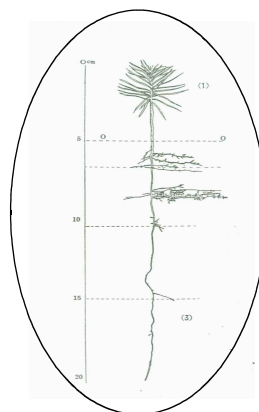
⑥ 鉢底ネット



※1 植木鉢は根の成長のためにも深さのあるものを選ぶ。

\*豆知識\*

マツの苗は深根性といって、右図の様に、太く長い主根を真直ぐと地中深くに伸ばす性質があります。十分に根を張れるよう、深さのある鉢が望ましいです。



※2 植木鉢には、抵抗性マツの品種名を明記する。

※3 鉢底ネットは、鉢底の大きさに切っておく。

2 植木鉢の底に鉢底ネットを敷く。



3 その上に赤玉土（大粒土）、赤玉土（中粒土）の順に重ねて敷く。



4 赤玉土（細粒土）と黒土を半々にして混ぜる。



5 混ぜ合わせた土を植木鉢の一番上に重ね入れる。



底から 1 / 3 位の高さまで

## 6 植え替え



① 掘り出した苗を、根が曲がらないように鉢に入れる。



② ①の状態のまま、横から4で混ぜ合わせた土をスコップで流し入れる。



③ 土がいっぱいになったら、手で土を締め固める。

※ 1つの鉢に、苗は1本か2本ずつ植える。それ以上は植えない。

## 7 灌水

ジョウロを使って、そっと灌水する。



**植え替え時期** : 3月中に行ってください。  
早い時期に行うほど、後の成長が良くなります。

(別紙—2)

## 植え替え後の育て方

① 水のやりすぎ、日光不足、肥料のあげすぎに注意し育てていく。

\*ポイント\*

水やり・・・目安は、ポットがからからに完全に乾く前に水をあげる。

(水のやり過ぎは、根腐れの原因となるため)

日 光・・・日当たりの良い場所で育てる (重要! )。

肥 料・・・肥料は原則として不用。(マツは痩せ地を好むため)

② 植え替え後、約2年間そのまま育てていきます。2年後、マツ苗が約20cm程度まで成長したところで、山出しする予定です。



山出し前には、この写真の様に苗が成長するそうです。

(撮影場所：中西至誠園)

③ 植え替えは、今回限りです。来年は行いません。植え替えは樹木にとってもストレスを与えるためです。